

(様式4)

事業所名 複合福祉施設プラムの里グループホーム

目標達成計画

作成日: 令和 2年 1月 15

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	35	・ご利用者の具体的な避難方法についての検討が十分にできていない。また、福祉避難所としての役割や防災に関する意識が薄い。 ・非常持ち出し品の準備ができていない。 ・GH独自の避難訓練ができていない。	・施設での防災訓練や研修会に参加しながら、防災意識を高めていく。また、福祉避難所としての役割についての理解を深める。 ・非常時の持ち出し品を検討する。 ・GH独自の避難訓練を行う。	・フロアー会の中で、ご利用者の避難方法について話し合いを行う。また、施設・地域の防災訓練や研修にできるだけ多くの職員が参加する。 ・非常持ち出し品を揃え、保管する。 ・年1回GH独自の避難訓練を行う。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。

(一社)しなの福祉教育総研